

事業概要票  
事例NO. 59（平成23年度発表）

事例キーワード

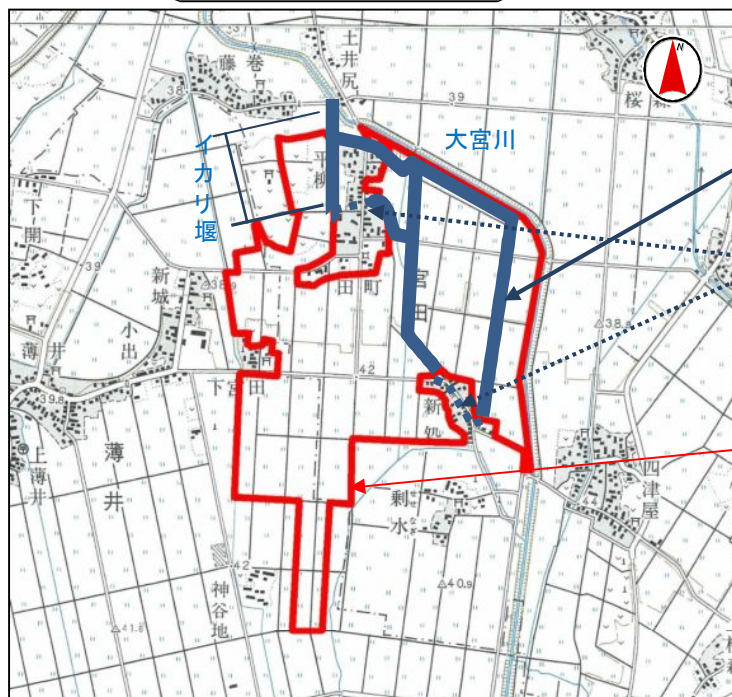
生物の生息環境と  
農村文化への配慮

事業名		農地集積加速化基盤整備事業 宮田地区	生物の生息環境と 農村文化への配慮
事業担当機関		平鹿地域振興局農林部農村整備課	
事業期間		平成21～26年度 事例工事は平成23年度～	
実施場所		横手市大雄宮田中島	
事業概要	全体事業費	1, 120百万円	
	工事概要	ほ場整備工 A=83.0ha	
	事業の目的	○地域の農業を牽引する担い手への農地を集積し、農業生産性の向上と経営規模の拡大による効率かつ安定的な農業を確立するため、区画整理、暗渠排水など食糧自給率向上の基礎となる生産基盤を整備することを目的とする。	
環境配慮の内容	○事業採択前の事前調査をH19.8月とH20.6月の2回実施した結果、ナマズ、モツゴ、オイカワ、ドジョウ、タニシ等を発見した。水生植物はナガエミクリ（秋田県RDB準絶滅危惧種）、イトモ（秋田県RDB絶滅危惧種Ⅱ類）が発見されている。 ○地区の幹線排水路（通称：イカリ堰）を中心とした水路のネットワークを形成するため、幹線排水路は石積み水路と3面装工の組み合わせとする。（3面装工部は魚類及び植物の生息環境に配慮して10mに1箇所魚巢付フリュームを使用）また、支線排水路も3面装工だが、幹線排水路の3面装工部と同様。 ○地域の伝統行事である「鹿嶋送り」の際に武者人形をイカリ堰に流すため、階段を設置する。		
施工後の状況	○現在は、施工中である。施工時は事前に捕獲を行い、魚類、植物を暫定で移設し、水路完成後に引っ越しを行う予定		

図面、写真、説明

位置

計画路線及び施設配置図



実線：環境配慮事例箇所

破線：他事業施工箇所

地区境界

事業概要票  
事例NO. 59（平成23年度発表）

図面、写真、説明

現 況



階段設置



イカリ堰

採択前に地域環境検討委員会と  
事前調査（イカリ堰）

自然石水路の施エイメージ



※他地区事例

伝統文化（鹿嶋送り）



船の中央部が鹿嶋様

